

～南海トラフ地震に備えて～

昭和東南海地震 諏訪地域災害アーカイブサイトを公開します

信州大学との共同事業として、昭和東南海地震における被害が特に大きかった諏訪地域での記録や証言を収集・整理し、デジタルアーカイブとして公開します。この災害を次世代に継承し、県民の自助・共助の取組を一層促進し、地域防災力のさらなる向上を図ってまいります。

1 アクセス方法

以下からアクセスできます。

【昭和東南海地震デジタルアーカイブサイト】

URL : <https://suwachiiki-archive.shinshu-bousai.jp/>

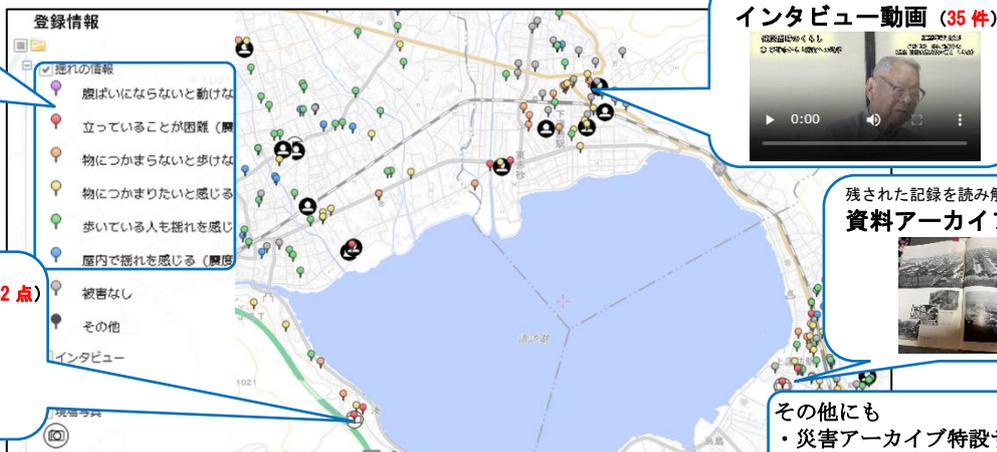
【昭和東南海地震とは?】

1944(昭和19)年12月7日、東海地方を中心に大きな被害を起こした地震。諏訪湖周辺も、諏訪市を中心に数多くの被害が確認されている。

2 アーカイブサイトの特徴

当時の紙媒体や人々の記憶に残された情報(揺れの情報414件、資料60点、写真42点、インタビュー35件)から記録を再編し、デジタルコンテンツとして整理。

【イメージ図】



証言から集約した
揺れの情報 (414件)

- ・震度6強～7相当
- ・震度6弱相当
- ・震度5強相当 等

体験者が語る
インタビュー動画 (35件)

残された記録を読み解く
資料アーカイブ (60点)

その他にも

- ・災害アーカイブ特設サイト
- ・防災イベント情報等 掲載

当時の様子がわかる
写真アーカイブ (42点)

諏訪市、岡谷市、茅野市、下諏訪町と地元の方々のご協力のもと様々な資料を収集しました。

3 会見について

本アーカイブサイトの公開に伴い、信州大学と共同記者会見を行います。

- (1) 日 時 : 令和8年3月11日(水) 9:30～10:30(予定)
- (2) 会場 : 長野県庁西庁舎3階 災害対策本部室
- (3) 内 容 : 昭和東南海地震アーカイブサイトの内容及び今後の展開
※当日はアーカイブサイトを示しながらご説明します。
- (4) 説 明 者 : 信州大学教育学部防災教育研究センター 廣内 大助教授・内山 琴絵准教授
長野県危機管理部 危機管理防災課長 羽田 直史
- (5) そ の 他 :
取材を希望される場合は、3月9日(月)までに下記、問合せ先までご連絡ください。
- (6) デジタルアーカイブに関する問合せ先
信州大学教育学部防災教育研究センター 電話・FAX 026-238-4086

ひとりは無力
だから備える

わたしの防災ストーリー

(問合せ先)

担 当 危機管理部危機管理防災課防災係
小豆畑、田尻

電 話 026-235-7184(直通)内線5208
026-232-0111(代表)

ファクシミリ 026-233-4332

電子メール bosai@pref.nagano.lg.jp